

令和2年度 花見川区地域活性化支援事業 活動報告書

令和3年6月20日

団体名：すぼっと幕張

事業名：すぼっと・てらこや

1. 活動の目的

子どもたちの中には、放課後の居場所、学習や余暇の楽しむ場のないお子さんがおられます。こうしたお子さんの放課後の自習、あそびの場を開設します。

「子どもの笑顔は地域の笑顔」をコンセプトに、子どもたちが主体的に学び、自由に過ごすことを支援していきます。

2. 実施場所

すぼっと幕張

千葉市花見川区幕張町 4-508-54 アイランド幕張

TEL&FAX 043-441-4915

3. 活動内容

- ・子どもたちが課題をそれぞれ持ち寄り、てらこやで自習する。
分からない部分や疑問点については、子ども同士で教えあい、学びあう。
必要に応じてボランティアスタッフが対応する。
- ・本の読み聞かせやDVD鑑賞、ゲーム大会や折り紙教室などを企画・実施する。
- ・必要に応じて、おやつや軽食、持ち帰りのお弁当などを提供する。
- ・すぼっと幕張の定例イベント「みんなの交流会」において、ワークショップを開催する。

4. 活動の成果

- ・てらこやの活動により「すぼっと幕張」という存在を、近辺の住民の皆さまに知ってもらうことができた。
- ・当初の目的である「自習の場」としては、毎回1～2名と、利用する子どもの人数は少なかった。その一方で「あそびの場」として利用する子どもの人数は毎回3～5名となった。
「てらこやに来れば、楽しいことがある」という印象を与えることができたのではないかと考える。

- ・すぽっと幕張の定例イベント「みんなの交流会」において、ワークショップを2回開催することができた。

(1回目) 令和2年10月「オリジナルのハロウィンカードを作ろう」

参加人数 5名

(2回目) 令和2年12月「クリスマスカードを作ってみよう」

参加人数 2名

5. 活動の課題

- ・新型コロナウイルスの影響で、放課後に外出する子どもが少なくなった。また、緊急事態宣言が発令された時期に、てらこやの活動そのものが休止となった。
- ・おやつや軽食・お弁当の配布は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、活動の初期段階で中止を決定した。現在も再開の見通しは立っていない。
- ・「人が集まる場に行かない」「密になることを避ける」という方針を受けて、てらこやの宣伝活動および大々的なイベントの開催を自粛した。

6. 今後の活動について

- ・てらこやを紹介するツールとして、ニュースレターの作成および公式ブログ、公式インスタグラムを新たに開設した。
ニュースレターは原則として毎月発行。公式SNSは随時更新している。
- ・「現地で集まること」が制限されているため「Zoom てらこや」を開設した。
「自宅に居ながらてらこやに参加する」ことが可能となり、ウィルスへの感染リスクを抑える効果が期待できる。
また、Zoomを利用することで、海外在住の方との交流も可能になった。
- ・今後、てらこやの主な活動は「Zoom てらこや」に移行すると予想される。
Zoomというツールの特徴を活かし、「学びの場」「あそびの場」という目的を達成できるイベントの企画・実施を検討していく。

7. てらこやの活動風景

